

弾劾攻撃者労働者の日雇労働者の四天王寺

大阪府・市は青カンの対策を行なえ！

釜の目雇いの仲間たち！

おととい、十三日の晩、四天王寺を青カンしていた、年よりの五ハオス六ニオスの仲間らが高校生らしい少年たちに、エアホンをおそわれ、三人がアラスモック弾を首傷した。

一週前から、と投石等をおそっていたという。アヌしで青カンを強いられた以上、なぜ、こんな目に合められぬはならぬのか、少年たちの犯行を決して許すことはできない。受けた傷もいたいが、心に受けた傷はイヤオコトがでかい。

マスコミは、こんな「事件」になった時だけ大さめぎする。だが、なぜ青カンがふえているのか、書いていない。又、こんな事が、最近時にふえており、少年たちはかりでない、サラリーマンや、カードマンや警官の差別迫害については書いていない。とくに「毎日新聞」の、青カン労働者への「浮浪者」よばわりは、許せない。

日雇使い捨て政策の中で、アヌしにまわりつつ仕事をさなし、又、ダンボールを果めて、生活をつないでる労働者に対して「浮浪者」とはなにことであるか、このような新聞の差別こそが、少年達に「差別」と「犯行」をそそのかしているのだ。青カン日雇労働者や寄せ屋労働者を「浮浪者」と呼ぶ扱っている元凶は警察であるが、「ワイロ事件」のボツタワリ病院や役人も日雇労働者を「差別」しているのである。凡ゆる差別が、強まっているのである。これは、日本の海外侵略路線と表裏一体と進んでいる。

糾弾集会に集まれ！！
 ☆ワイロ事件！
 ☆青カン襲撃事件！
 ☆福祉切り捨て問題！

10月17日 6時30分
 西成市民館にて

秋の医療生活相談！！

10月16日(木) 朝八時
 11月6日(木)
 11月20日(木)
 医療センターにて

釜ヶ崎解放

釜ヶ崎日雇労働組合

1986年10月15日 632-4273